

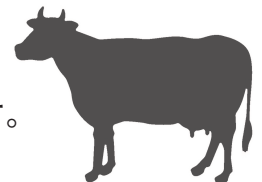
中部電力パワーグリッド（株）リニア関連送変電工事所長 岡田博生様

東海旅客鉄道（株） 長野工事事務所大鹿分室長 太田垣宏司様

青木地区送電線工事のための ブナの木伐採の延期・中止を求めます。

大鹿村下青木地区では、リニアモーターカーに送電するための高圧電線鉄塔を立てるために、推定樹齢 300 年のブナの木 2 本を含む多くの木々を伐採する計画があります。また鉄塔建設用物資を運搬するためのモノレールを大西山の斜面に設置すると説明されており、それに先立ち、村有林の樹木の伐採が 8 月 17 日に始まりました。しかし 8 月 24 日現在、静岡県知事が南アルプストンネルの準備工事すら着工許可を出しておらず、また先日の大雨災害で工事現場へ通じる林道などに大きな被害も出ています。長野県側の釜沢地区でも県道が一時寸断され、除山非常口トンネル、釜沢非常口トンネルともに工事が中断し、掘削工事再開までに半年はかかると言われている状況です。進捗しないリニアのために先走ってモノレールを建設し鉄塔を立てる必要があるのでしょうか。コロナ禍、また自然災害が立て続けに起こる中、726 億円の赤字を抱える JR 東海。リニア建設が今後どうなるか不明な状況下、伐採するとなれば、今後もしリニア計画が中止となった場合、これまで村を見守ってきたブナの木を意味もなく切ったこととなります。よって、少なくとも静岡県での議論の方向が見えるまでは、伐採の延期・中止を求めます。

現場の下に住む畜産農家の方は、牛は音に敏感なため
工事物資運搬のための大型ヘリの騒音による影響を懸念されています。



氏名	住所

第 2 回集約 9 月 27 日締切
第 3 回集約 10 月 25 日締切

呼びかけ人 谷口 文子
お問い合わせ ☎0265-39-2072 大鹿村大河原 2472